

平成26年度 国立赤城青少年交流の家

社会教育実習 受入案内

1 趣 旨 社会教育実習の単位取得を希望する学生を対象に、研修支援事業及び教育事業に関する体験学習を通じて、青少年教育の現状を知り青少年教育施設の役割について学習することを目的とした社会教育実習生の受け入れを行う。

2 受入期間と実習内容

- 1) 実習期間は7泊8日が基本になり、下記の実習期間での受け入れとなります。
- 2) 実習内容は、事業活動についての講義と研修支援事業ならびに、教育事業に関する体験活動となります。

《予定されている教育事業と実習期間》

期	予定されている教育事業	実習期間
I	ボランティア養成セミナー <5.24～5.25>	5月22日(木)～5月29日(木) 8日間
II	教員免許状更新講習 <7.29～7.31>	7月27日(日)～8月3日(日) 8日間
III	あかぎやまなみチャレンジキャンプ <8.16～8.23>	8月13日(水)～8月25日(月) 13日間
IV	あかぎサンサンかがやきキャンプ <8.30～8.31>	8月27日(水)～9月3日(水) 8日間
V	ボランティア養成セミナー <10.25～10.26>	10月21日(火)～10月28日(火) 8日間
VI	自然体験活動指導者養成研修会 <11.1～11.3>	10月29日(水)～11月5日(水) 8日間
VII	ふみだす探検隊リフレッシュキャンプ <11.22～11.24>	11月19日(水)～11月26日(火) 8日間
VIII	あかぎサンサンかがやきキャンプ <2.7～2.8>	2月1日(日)～2月9日(月) 9日間
IX	あかぎ自然体験フォーラム <2.14～2.15>	2月9日(月)～2月16日(月) 8日間

※あかぎやまなみチャレンジキャンプは実習前に事前研修があります。

3 会 場 国立赤城青少年交流の家及びその周辺

4 対 象 社会教育実習の単位取得を希望する学生(大学生及び短期大学生)

5 受入人数 I～IX期それぞれ5名程度まで

6 費用 1) 実習費 (4,000円)

実習を申し込む大学または本人は、実習前に一人あたり4,000円を独立行政法人国立青少年教育振興機構に振り込んでいただきます。(実習が正式に承認されましたら、二次案内で支払い手続き方法をお知らせいたします。)

2) 食費・リネン費等 (12,040円) ※8日間の実習の場合

実習生は食費合計額11,480円(〔朝食440円・昼食540円・夕食660円〕×7回分)、リネン費600円(200円×3回分)をお支払いいただきます。ただし、**教育事業の期間は、事業参加費にその間の食費やリネン費は含まれません。**(実習が正式に承認されましたら、二次案内で詳細をお知らせいたします。)

※実習日数が8日以上の場合、合計額が増えます。

例) 12日間の場合・・・食費・リネン費等 (18,840円)

※事前に実習生は**傷害保険(損害賠償責任を含む)**の加入を必ずお願いします。

3) 教育事業参加費

教育事業により異なりますので、申し込む際にご確認ください。(実習が正式に承認されましたら、二次案内で詳細をお知らせいたします。)

7 持ち物

実習日誌、筆記用具、出勤簿用印鑑、健康保険証、傷害保険加入が証明できるもの運動着(生活用、活動用)、運動靴(上履き用、下履き用)、雨具、洗面用具、教育事業費、実習実費等

8 申込方法

1) 実習を申し込む大学等は、別紙「独立行政法人国立青少年教育振興機構実習生取扱要領」により郵送で申し込み願います。また、締め切りは、I～IX期それぞれ実習開始1ヶ月前です。

2) 郵送先・問い合わせ先は、下記のとおりです。

★お申込み・お問い合わせ★

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立赤城青少年交流の家

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

TEL : 027-289-7224 FAX : 027-289-7226 URL : <http://akagi.niye.go.jp/>

E-mail : akagi-kikaku@niye.go.jp

社会教育実習担当 新井 義之 まで

【別紙1】 国立赤城青少年交流の家 社会教育実習基本日程例（8日間Ver.）

期 日	午 前(9:00～12:00)	午 後(13:30～16:30)	夜(19:00～20:30)
1 日目	13:00 受付 諸手続き	オリエンテーション 講義「青少年教育施設の現状と課題」[所長] 講義「国立赤城青少年交流の家の現状と課題」 [次長] 講義「研修支援事業の実際」 [事業推進室利用キャプテン]	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
2 日目	朝のつどい進行補助 朝礼参加 (事務室で実習生の紹介) 退所点検補助 講義「教育事業の企画と運営」 [事業推進室室長]	教育事業の準備と説明 研修支援事業補助等 利用団体の代表者会議に参加	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
3 日目	朝のつどい進行補助 教育事業準備	教育事業準備 研修支援事業補助等 利用団体の代表者会議に参加 夕べのつどい進行補助	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
4 日目	朝のつどい進行補助 教育事業	教育事業の運営補助及び参加	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
5 日目	教育事業の運営補助及び参加	終了後片付け・反省会	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
6 日目	朝のつどい進行補助 研修支援事業補助	研修支援事業補助等 利用団体の代表者会議に参加 夕べのつどい進行補助	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
7 日目	朝のつどい進行補助 研修支援事業補助	研修支援事業補助等 利用団体の代表者会議に参加 夕べのつどい進行補助	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
8 日目	清掃, 荷物整理 実習ノートのまとめ 社会教育実習のふりかえり	13:00 退所	

※ 各期のそれぞれの教育事業には、参加者として参加する場合にも、運営上の仕事に携わり、教育事業をより深く理解できるようにします。

※ それぞれの活動は実習生のグループ活動や集団でのふりかえりなどを取り入れ、実習生同士の高め合いを引き出せるようにします。

【別紙2】実習開始までの手続き

＜実習開始までの手続きについて＞

- ① 大学等は、申請書（様式1）、個人調書（様式2）を記入し、実習開始1ヶ月前までに本所に郵送願います。
 - ・二次案内は個人調書の現住所に本所より送付しますので、送付希望先が現住所と異なる場合は備考欄に記入願います。
 - ・実習生個人の電話番号（固定または携帯）を備考欄または、別紙にて連絡願います。
 - ② 本所より、受入許可書、実習料関係書類と二次案内等の資料を申請された大学等へ送付します。また、実習生個人宛に二次案内を送付します。
 - ・実習生は、実習について疑問、質問等がある場合は、直接本所に尋ねることができます。
 - ③ 大学等は、実習料（一人1回につき4000円）を実習料関係書類に記載された方法で、実習が始まる前に納入願います。
 - ④ 実習生は、実習初日13:00までに来所します。なお、前泊も可能なので、必要な場合は、事前に問い合わせ願います。
 - ⑤ 実習実費は、実習最終日に支払いいただきます。
- ※ 大学等独自の評価方法や様式、出席簿等がありましたら、実習生に持たせるか、事前に郵送願います。

様式 1

整理番号 第 号
平成 年 月 日

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立赤城青少年交流の家
所長 杉 浦 俊 之 殿

住 所
委託機関名
委託機関の長 印

受託実習生の委託について（申請）

別紙名簿の者を受託実習生として、貴施設に委託したいので受入れを許可くださるよう個人調書を添えて申請いたします。

個人調書			写真
履	ふりがな		
	氏名		
歴 事 項	生年月日	昭和・平成 年 月 日	
	本籍地	都道 府県	
	現住所	〒 ー	
	大学等名 学部・学科等 学年		
	最終学歴 (資格)		
	現職		
希 望 事 項	実習事項		
	実習期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日			
備 考	電話番号		
	携帯電話番号		
	メールアドレス (PC・携帯)		

※ 実習期間が2回以上のときは、それぞれの実習期間を記入すること。